



# りそな銀行アジアニュース

平成 21 年 3 月 5 日  
りそな銀行 法人ソリューション営業部 国際業務室

【シンガポール駐在員事務所/マレーシア】

## 「2008 年第 4 四半期マレーシア経済報告」

2 月 27 日、マレーシア中央銀行バンク・ネガラ(BNM)は 2008 年第 4 四半期の経済成長率(GDP)を前年同期比でプラス 0.1%と発表した。2001 年第 4 四半期以来 7 年ぶりとなる低水準にまで落ち込んだ。世界的な不況の影響を受け、製造業が 26 四半期ぶりにマイナス成長に転じたことが響いて、第 3 四半期のプラス 4.7%から急減速した。通年でもプラス 4.6%に留まり、前年のプラス 6.3%から減速した。

### 【産業別 GDP 成長率】

産業	内容
農業	パームオイルの生産が前年同期比プラス 3.9%上昇した。一方、ゴムの生産は 27.4%落ち込んだことから、農業全体では前年同期比でプラス 0.5%の伸びとなった。通年ではパームオイルの生産が二桁(12.2%)の高い伸びであったことから、3.8%のプラス成長と比較的堅調に推移した。
鉱業・採石業	原油、天然ガス、コンデンセートの生産は前年同期比 6.1%、5.5%、3.4%それぞれ低下したことから、鉱業全体では前年同期比でマイナス 5.7%となった。通年ではマイナス 0.8%となり、前年のプラス 3.3%からマイナス成長に転じた。
製造業	外需不振でエレクトロニクス部門(E&E)は前年同期比マイナス 18.8%となったほか、建設業不振で非金属鉱物・金属・金属製品部門が 12.9%マイナスとなり、石油・化学・ゴム・プラスチック製品部門も 6.2%減少したことから、製造業全体では前年同期比でマイナス 8.8%となり、過去 26 四半期連続のプラス成長からマイナスに転落した。通年ではプラス 1.3%にとどまり、前年のプラス 3.1%と比べると伸び悩んだ。
建設業	土木部門が 3.5%減少したことから、前年同期比で 1.6%のマイナス成長に転じた。通年では 2.1%のプラス成長となったが、前年のプラス 4.6%からは鈍化した。
サービス業	通信部門は 6.3%、卸売・小売部門は 5.9%、金融・保険部門は 3.5%、運輸・倉庫部門は 1.0%とプラス成長だったもののそれぞれ前期に比べて減速したことから、サービス業全体ではプラス 5.6%へと低下した。通年では前年の 9.7%には及ばなかったものの、7.3%と堅調な伸び率を示した。

### 【産業別実質 GDP 成長率の推移(四半期ベース、前年同期比)】

(単位:%)

業種	2005 年		2006 年		2007 年		2008 年			
	通年	通年	通年	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	通年	
全産業	5.3*	5.8*	6.3	7.3	7.4	6.7	4.7	0.1	4.6	
農業	2.6	5.4*	2.2	4.7	6.3	6.0	3.0	0.5	3.8	
鉱業・採石業	-0.4*	-2.7*	3.3	3.5	3.7	-0.5	-0.3	-5.7	-0.8	
製造業	5.2*	7.1	3.1	5.6	7.0	5.6	1.8	-8.8	1.3	
建設業	-1.5*	-0.5	4.6	4.7	5.3	3.9	1.2	-1.6	2.1	
サービス業	7.2*	7.3*	9.7	9.3	8.5	8.2	7.1	5.6	7.3	

\*前回発表の値を今回発表時にて修正

以上

【出所:“Economic and Financial Developments in Malaysia in the Fourth Quarter of 2008” Bank Negara Malaysia、  
“National Product and Expenditure Accounts Fourth Quarter 2008” Department of Statistics, Malaysia】

照会先:法人ソリューション営業部 国際業務室 (東京)電話 03-5223-6672  
(大阪)電話 06-6268-6357

当資料は、信頼できると思われる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。

\*禁無断転載